

県議会レポート

かがみはら慎一郎



Vol.13 2025年春発行

皆様、こんにちは。

春の暖かさがまだまだ待ち遠しく感じられますが、皆様におかれましては、ご健勝のことと存じます。県議会議員に2期目の当選をさせていただきもう任期の半分が過ぎようとしています。今年、瀬戸内国際芸術祭や大阪・関西万博、新県立アリーナの開館など香川県にとって大きく飛躍する年にしていかなければなりません。東かがわ市においても、瀬戸内国際芸術祭の舞台に引田地区が追加され、大阪・関西方面の玄関口としてこの機を逃さずに飛躍できるようにその準備を万端に進めていく必要があります。

引き続き多くの課題はあるものの、社会の変化や住民ニーズを的確に捉えながら持続可能な香川県、東かがわ市になるように努めてまいります。今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

くれぐれもお身体にはご自愛ください。

香川県議会議員 **鏡原 慎一郎**

県政と地域を結ぶ

みなさんと一緒に夢や希望のあふれる
明るい未来をつくらせてください。

夢

子ども達が夢を持ち、
大きく育める環境づくりをしていきます。

- 子育て支援の充実
- 教育内容の充実と学力向上の取り組み

感謝

すべてに希望を持ち、仲間たちと
夢を語り合える環境づくりをしていきます。

- 安心安全の地域づくりの推進
- 地域防災力の向上 ● 地域福祉の向上

希望

ひとり一人が豊かな心を持ち、笑顔で
生活のできる環境づくりをしていきます。

- 一次産業や地場企業の担い手支援
- 地域の環境づくり
- 行事やイベント事業の連携と推進

結ぶ

いろいろなことを結び、カタチにします。

- 見えにくい県政を見えやすく
- 東かがわ市と香川県を結ぶ

議会質問については、要旨を掲載しています。

詳しくは県議会ホームページを
ご覧ください。

県議会ホームページ
<https://www.pref.kagawa.lg.jp/gikai/>



所属委員会

環境建設委員会

地域医療構想に関わる特別委員会

発行：香川県議会議員 **鏡原 慎一郎**

〒769-2901 香川県東かがわ市引田357-18
Tel:0879-33-2706 Fax:0879-33-2909
<https://www.kagamihara-shinichiro.com/>



令和6年11月議会代表質問

1 今後の財政運営と来年度予算編成について

鏡原 香川県の未来を見据え、どのように財政運営を進めていくのか、また、来年度の予算編成について、どのような考えで行っていくのか伺う。



知事 本県を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症で影響を受けた県経済の回復が進んでいるものの、少子化をはじめ、長引く物価高騰、人手不足などの影響も顕在化しており、子育て政策や地域経済の活性化をより一層進め、経済の本格的な回復を目指すとともに、能登半島地震を踏まえた防災・減災対策など、時機を捉えた的確な政策の推進を図る必要がある。国において、令和7年度税制改正についての検討が始まる中、来年度の税収や地方交付税をはじめとした地方財政への影響にも配慮した制度設計となるよう求めてまいりたいと考えている。こうした財政状況ではあるが、来年度の予算編成に向けては、これまでの税収の増加分や歳出削減等で生み出された財源を、新たに未来投資枠として設け、本県の将来の発展のために必要な事業に配分し、積極的に取り組んでいきたいと考えている。

2 介護現場における課題への対応について

鏡原 管理者の専従義務と兼務のあり方について、調査方法や一定のルールを設けていくことも含め、知事の考えを伺う。

知事 現地での運営指導において、管理者から直接、従事状況を丁寧に向いながら、必

要な指導・助言を行っていく。また、一定のルールづくりについては、自治体が独自に定めることができる、いわゆるローカルルールのある方について、現在、国が、自治体や事業所等から個別に意見聴取を行っており、国での検討状況を注視するとともに、まずは、県内関係者の意見を丁寧にお聴きして必要な対応をまいりたいと考えている。

3 水産業の振興について

鏡原 ブランド魚の安定化について今後、県としてどのように取り組んでいくのか伺う。

知事 ブランド魚の安定化のためには、適切な生産管理による品質の均一化や安定的な供給が必要であり、水産試験場による生産技術の確立とその普及を図っていく。オリーブハマチの生産管理については、オリーブの葉の添加率や給餌期間、餌の品質などについて、水産試験場の研究データに基づき生産者団体が定めた生産規定の遵守を求めるとともに、漁場特性に合わせた養殖による安定した数量の供給に向け、必要な助言に努めていく。

4 防災・減災対策について

鏡原 この間の各地の災害の教訓をどのように学び、本県の防災・減災対策をブラッシュアップしてきたのか伺う。

知事 東日本大震災では、避難所での多様な避難者への配慮が課題となったことから、「避難所管理運営指針」を作成し、避難所運営の改善を市町に働きかけたほか、熊本地震では、避難所外避難者への支援が課題となったことから、車中避難者の「エノミークラス症候群対策」として、弾力性のあるストッキングの備蓄に取り組むなど、対策の充実を図ってきたところである。また、能登半島地震で顕在化した課題の中から、「津波への対応」、「木造住宅等の耐震化」、「道路の寸断による集落の孤立化等の防止」、「水道施設の老朽化・地震対策」、「避難所の生活環境の整備」のそれぞれについて、課題ごとのワーキンググループを設置して、対策の検討を進めているところである。中でも、避難所のトイレ環境の改善に早期に取り組むため、今定例会に補正予算案を御提案し、災害時トイレの備蓄を増強してまいりたいと考えている。

今後、こうした検討の結果を踏まえ、ハード・ソフト両面から、能登半島地震の課題を踏まえた防災・減災対策のさらなる充実を図っていく。

5 問題を抱える児童・生徒への対応について

鏡原 不登校等の対応を今後どのように図ろうとしているのか、また、教員定数の引き上げも含め学校現場の負担を下げ、児童・生徒と向き合う時間を作るために県教委としてどのような対策を打っていくのか教育長に伺う。

教育長 今年度から取り組みを始めている「明日も行きたくなる学校づくりプロジェクト事業」での実践や道徳の授業の充実、また、学びにアクセスできない子どもをゼロにすることを目指して作成した「不登校児童生徒支援の手引き」の活用事例の紹介など具体的実践事例の共有や関係機関との連携により、児童生徒の問題行動や不登校について、学校現場の対応を支援していく。また、今年度は、小・中学校教員の条例定数の増加や採用選考試験では、平成4年度以来最多となる新規採用を行うこととしたところである。

県教育委員会としては、教員業務支援員を含む、多様な支援スタッフの配置とそのスタッフが有効に機能するように学校長などへの周知を行い、また、教員定数、人員配置の拡充に努め、さらに、教員業務の適正化を一層進めていくことで、学校現場の諸課題に応じた支援体制の強化・充実に努めていく。

6 ICT教育の今後の展開等について

鏡原 本県におけるGIGA第1期の取組みの総括を伺う。

教育長 GIGA第1期においては、非常時でも児童生徒の学びを保障できるよう、児童生徒1人1台端末の整備を急ぎ行うなど環境整備を進めてきたが、ICT教育の意義の共有化が十分浸透していったとはい切れず、また、教員の活用方法や授業実践に温度差があることも否めない状況にあったことから、教員の指導力の向上を図るとともに、昨年には、「香川県学校教育情報化推進計画」を策定・周知し、すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、その方向性の共有化を図っているところである。このような中で改めて、この間の取組みを



省みると、小・中学校のICT環境整備が市町ごとに進んだことで、「学習環境に県内で差が生じている」、「教員が異動時に操作等を再習得する必要がある」、「教員の指導力の全体的な底

上げが求められている」、「小学校から中学校、高校への連続した学びを意識した、ICT活用の議論も十分とは言えない」などの課題もあると認識している。

鏡原 GIGA第1期における総括等も踏まえ、十分な教育効果を発揮させるため、今後のGIGA第2期においてどのような考え方の下、取組みを進めていくこととされているのか伺う。

教育長 今後、本格的に進めていく小・中学校の1人1台端末の県域での共同調達を機に、県の主導で、可能な限りソフトウェアを含むICT環境の共通化を進めることで、効果的な授業実践例の創出と横展開の一層の促進を図り、こうした課題の解決を目指すほか、あわせて、教育DXに必要な教育データの標準化につなげていく方針である。今後とも、ICT教育の推進により、児童生徒の発達段階に応じた情報活用能力の育成はもとより、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」をバランス良く育成するとともに、特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応や、教育データの活用による長期的な視点での検証を通じた教育の質の向上など、ICTの長所を生かした取組みを進めていく。

7 自転車の交通安全対策について

鏡原 県警としてどのような方針で自転車事故抑止に取り組んでいくのか、取り締まりの観点、啓発の観点両サイドからの所見を伺う。

警察部長 県警察では、交通安全意識を高めるため、自転車シミュレーターを活用した参加・体験・実践型の交通安全教育等を行うほか、交通ルールの周知を図るため、高等学校と連携して自転車安全利用に関する啓発動画を作成したり、SNSを活用した情報発信にも取り組んでいるところである。また、「自転車指導啓発重点地区・路線」を中心に指導取締りを推進するとともに、悪質・危険な違反には、積極的に検挙措置を講じることとしており、既に、改正道路交通法に基づき、自転車の酒気帯び運転を複数件検挙している。

県警察では、あらゆる機会を捉えて道路交通法の改正内容を周知するとともに、引き続き、自転車に対する指導取締りの強化、関係機関と連携した広報啓発の推進等、自転車の交通安全のための総合的な取組みを推進し、良好な自転車交通秩序の実現に努めていく。



8 瀬戸内海歴史民俗資料館の活用等について

鏡原 瀬戸内海歴史民俗資料館が、先月、国の文化審議会から、重要文化財指定の答申がなされた。一方で、施設の維持管理については、50年を経過しており、建物の老朽化が著しい。そこで、建物・設備の改修や収蔵庫の課題とそれに対する検討の方向性について伺う。

知事 建物の劣化状況の確認や必要な設備の検討を行うほか、現状の収蔵環境の調査を行い、今後の収蔵方法の検討も進めたいと考えており、施設の文化的価値を維持・活用しながら、適切に保全管理していく。

鏡原 重要文化財指定を受けることを契機とした来館者を増やす取組みについて、どのように取り組んでいくのか伺う。

知事 今年度、瀬戸内の自然や文化等をテーマに専門家を招いた館内ツアーを実施するなど、展示資料の理解を深めるイベントに加え、



瀬戸内海の景観や建物の魅力を紹介する夜間開館を実施したところ、県外の方をはじめ、家族連れや若い世代など新たな層の来館者が増えてきており、昨年度は、ここ10年間の平均が1万人程度であったところ、1万5千人余の方に来館していただいた。今後も、より一層、民俗や歴史の貴重な資料、建築、景観などの施設の特長を生かしつつ、創意工夫を凝らして、継続的に多くの方に来館いただけるよう取り組んでいく。

令和6年9月議会環境建設委員会

1 内水排除について(土木部)

鏡原 先般、県内で初めて線状降水帯が発生し、東かがわ市では時間100ミリを超える雨が降った。普段、水が出ないところでも水があふれ出る状況であった。今後は、一体的なエリアでの排水計画をどのように進めていくかが非常に重要になると考えるが、県としての考えを伺う。

その他の質問

- 瀬戸内海国立公園指定90周年記念事業について(環境森林部)
- 地球温暖化対策推進計画について(環境森林部)
- PFASへの対応について(環境森林部)
- サポートエリアにおける全体構想について(土木部)
- 民間住宅耐震対策について(土木部)

議案・発議案一覧

議会	議案番号	件名	審議結果
令和5年9月 香川県議会定例会	第1号	令和6年度香川県一般会計補正予算議案	決 可
	第2号	令和6年度香川県特別会計補正予算議案	決 可
	第3号	香川県使用料、手数料条例の一部を改正する条例議案	決 可
	第4号	建設事業に対する市町の負担金について	決 可
	第5号	工事請負契約の変更について(新香川県立体育館(仮称)建築工事)	決 可
	第6号	工事請負契約の変更について(新香川県立体育館(仮称)電気設備工事)	決 可
	第7号	訴訟の提起について	決 可
	第8号	民事調停の申立て等について	決 可
	第9号	和解について	決 可
	第10号	令和5年度香川県一般会計の決算の認定について	決 可
	第11号	令和5年度香川県特別会計の決算の認定について	決 可
	第12号	令和5年度香川県立病院事業会計の決算の認定について	決 可
	第13号	令和5年度香川県流域下水道事業会計の決算の認定について	決 可
	第14号	令和6年度香川県一般会計補正予算議案	決 可
発議案第1号	水道施設の更新・耐震化に関する支援の拡充を求める意見書(案)	原 可	
発議案第2号	私学助成の充実強化を求める意見書(案)	原 可	
発議案第3号	消防団員の確保に関する支援を求める意見書(案)	原 可	
発議案第4号	防災・減災、国土強靱化対策の更なる充実強化を求める意見書(案)	原 可	
発議案第5号	医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書(案)	原 可	
発議案第6号	ひきこもり支援基本法の制定を求める意見書(案)	原 可	
発議案第7号	中小企業・小規模事業者への支援を求める意見書(案)	原 可	
発議案第8号	四国における新幹線導入に関する意見書(案)	原 可	
令和6年11月 香川県議会定例会	第1号	令和6年度香川県一般会計補正予算議案	原 可
	第2号	香川県税条例の一部を改正する条例議案	原 可
	第3号	香川県使用料、手数料条例の一部を改正する条例議案	原 可
	第4号	香川県警察関係手数料条例の一部を改正する条例議案	原 可
	第5号	財産の処分について	原 可
	第6号	香川県産業交流センターの指定管理者の指定について	原 可
	第7号	香川県立アリーナの指定管理者の指定の変更について	原 可
	第8号	当せん金付証券の発売について	原 可
	第9号	和解による損害賠償の額の決定について	原 可
	第10号	和解について	原 可
	第11号	令和6年度香川県一般会計補正予算議案	原 可
	第12号	令和6年度香川県流域下水道事業会計補正予算議案	原 可
	第13号	職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例議案	原 可
	第14号	公立学校職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例議案	原 可
	第15号	香川県立病院局企業職員の給与の種別及び基準に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例議案	原 可
	第16号	知事等の給与、旅費及び退職手当に関する条例の一部を改正する条例議案	原 可
	第17号	香川県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の一部を改正する条例議案	原 可
第18号	香川県教育委員会委員の任命同意について	同 意	
第19号	香川県監査委員の選任同意について	同 意	
継続審査第10号	令和5年度香川県一般会計の決算の認定について	認 定	
継続審査第11号	令和5年度香川県特別会計の決算の認定について	認 定	
継続審査第12号	令和5年度香川県立病院事業会計の決算の認定について	認 定	
継続審査第13号	令和5年度香川県流域下水道事業会計の決算の認定について	認 定	
発議案第1号	地方行政の財源確保に関する意見書(案)	原 可	
発議案第2号	住民サービスに直結する地方財源を減少させることなく働き控え解消に向けた税制等の見直しを求める意見書(案)	原 否	
発議案第3号	空飛ぶクルマの実用化の推進を求める意見書(案)	原 可	
発議案第4号	森林・林業・木材産業施策の一層の推進を求める意見書(案)	原 可	
発議案第5号	従来の健康保険証の復活を求める意見書(案)	原 否	
発議案第6号	「こども誰でも通園制度」の推進・拡充を求める意見書(案)	原 可	

答弁 県としては、頻発化する内水氾濫被害への対策を強化するため、市町と連携して河川整備も含めた一体的な排水計画について、本制度の活用も含め検討するなど、市町とともに効果的な浸水対策に取り組んでまいりたいと考えている。

令和6年11月議会環境建設委員会

1 古川(引田地区)の整備について(土木部)

鏡原 現在の進捗状況を伺う。

答弁 用地については、約500メートルのうち、下流から約350メートル区間の用地買収が完了している。

工事については、下流から80メートル区間と旧引田小学校付近の約100メートル区間を含めた約190メートル区間の河道拡幅工事に加え、古川橋下流の取水堰1基の改築工事が完了しており、昨年度から古川橋の架替え工事に着手し、右岸側の橋台工事を実施しているところである。

その他の質問

- 地球温暖化対策について(環境森林部)
- サポート高松地区整備事業について(土木部)